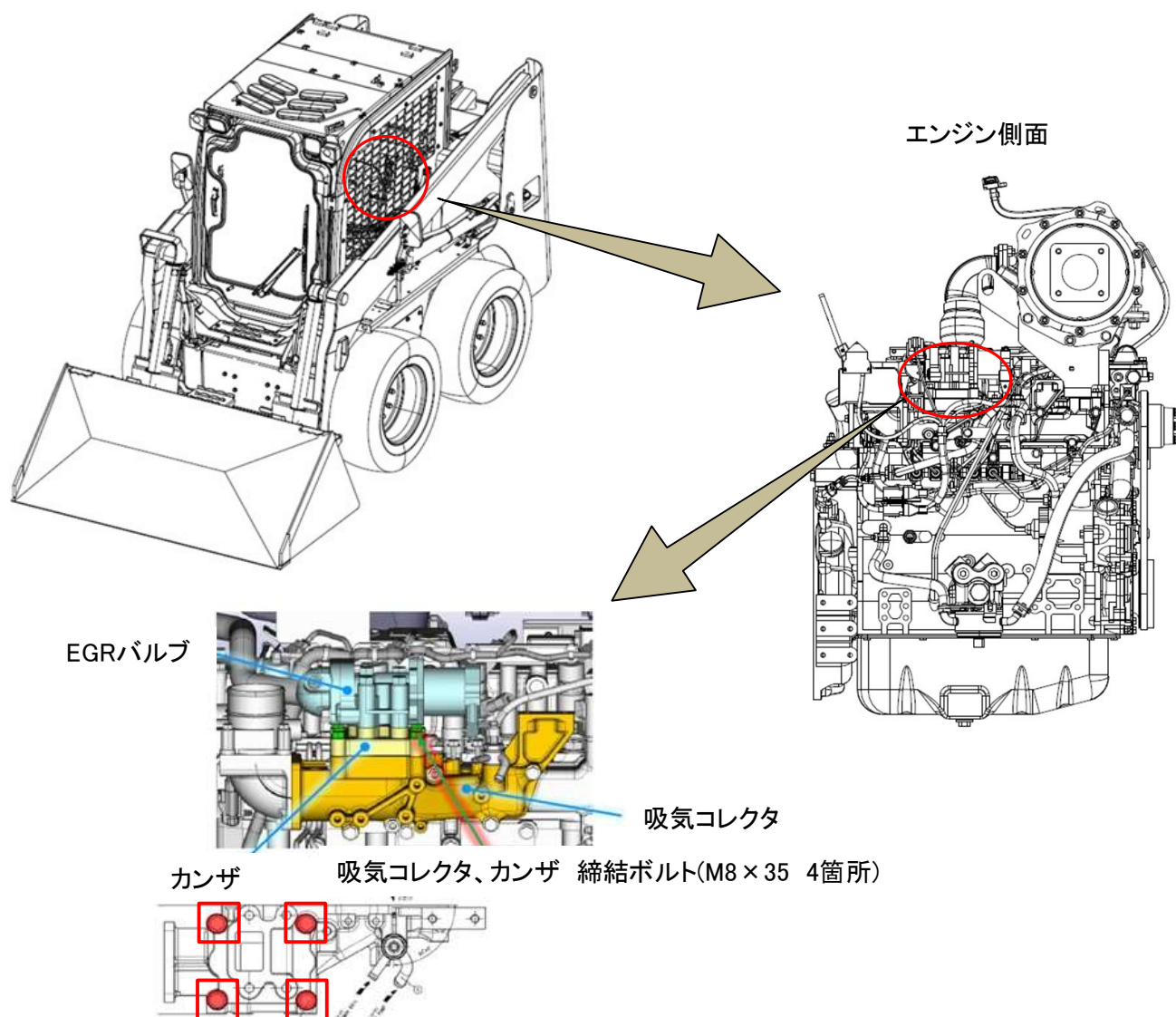


改善箇所説明図



不具合の内容

ショベル・ローダにおいて、EGRを固定するボルトの締付トルクの確認方法が不適切なため、締付トルクが不足しているものがある。
そのため、そのままの状態で使用を続けると、ボルトが緩み隙間から異物を吸い込むことで原動機が破損し、最悪の場合走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、EGRを固定するボルトを規定のトルクで締付ける。

識別

規定トルクで締め付け後、EGR本体の頂部に青マーカ―でマーキングをする。



注: は措置する部品を示す。